

「産婦人科の実際」投稿規定

■ 投稿論文

- ・産婦人科に関連する領域の内容で、実地臨床に沿った論文に限ります。
- ・他誌へ投稿中の論文は御遠慮ください。

■ 論文の採否について

- ・論文は編集委員会にて査読のうえ、採否決定されます。
- ・編集方針に従って、原稿の加筆・削除・改稿をお願いすることがあります。
- ・採否の結果はご通知いたします。
- ・掲載料は原則として無料です。

■ 論文の種類と文字数（図表含）

- ・論文の種類と文字数の目安は以下の通りです。
今日の話題：8,000字 総説：8,000字 原著：8,000字
診療：8,000字 臨床経験：8,000字 症例：6,000字
- ・論文の掲載欄は編集委員会でご最終決定いたします。

■ 論文の書き方

- ・原稿は平仮名まじりの口語体、新仮名づかいの横書きとしてください。
- ・原稿は一般的なアプリケーションで作成し、A4判のプリントアウト1部と、CD-Rなどのメディアに記録したデジタルデータを同封してください。
- ・原稿には表紙をつけ、下記を明記してください。
 1. 論文タイトル
 2. 希望掲載欄
 3. 執筆者名（9名以内）とその読み仮名
 4. 執筆者の所属と肩書
 5. 校正者名（住所、番号、E-mailアドレスなど）
- ・原稿には250字以内の要旨をつけてください。
- ・記述の順序は、要旨・はじめに・方法・成績・考察・おわりに・文献・図表（写真）としてください。
- ・度量衡の単位はcgs単位を用い、数字は算用数字を用いてください。
- ・英語のつづりは米国式（例：estrogen, gynecology）で外国の人名、地名は原語のままに記載してください。

■ 文献について

- ・文献引用は、論文に直接関係あるもの20編以内にとどめ、末尾に一括して引用した順に掲げてください。
- ・著者名は筆頭者のみとし、2人目からは“ほか”または“et al”としてください。
- ・論文の表題を必ず入れ、次のように記載してください（本文中では引用部位の右肩に文献番号^{1) 2)}を必ず付けてください）。

- 1) 進 純郎ほか：一絨毛膜性双胎の問題点。産婦の実際 42：203-210, 1993
- 2) 星 和彦ほか：男性不妊。産婦人科学書Ⅰ（編：森崇英ほか），p508-520, 金原出版, 1994
- 3) Gilstrap LC et al：The transfer of the nucleoside analog ganciclovir across the perfused human pla-

centa. Am J Obstet Gynecol 170：967-973, 1994

- 4) Nicolaides KH et al：Ultrasonographically detectable marker of fetal chromosomal defects (ed：Neilson JP et al). p41-82, Oxford University Press, 1993

■ 図表について

- ・図（写真を含む）や表は本文中に挿入せず、必ず1枚ずつ別紙に添付してください。
- ・図表には必ずタイトルを付けてください。
- ・図表の挿入される位置を原稿に明記してください。
- ・図表を引用の際は、出典を必ず明記してください。
- ・他誌掲載の英語の図表を引用する場合は、可能な限り日本語にしてください。
- ・他誌より図表を転載する場合は、出版元の許諾を得てください。

■ 校正について

- ・著者校正は1回とします。校正に際しては文章の大幅な書き換え、追加などはご遠慮ください。

■ 贈呈誌等について

- ・論文筆頭者に掲載誌を1部ならびに掲載論文の著者閲覧用PDFを贈呈いたします。別刷の無料贈呈はいたしません。

■ 著作権について

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版（株）に譲渡されたものとし、これら諸権利の許諾は金原出版（株）が行います。

■ 原稿送付先・お問い合わせ

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14
金原出版（株）雑誌部
「産婦人科の実際」編集室
TEL03-3811-7165・FAX03-3813-0288
E-mail：sanpu@kanehara-shuppan.co.jp

